

平成24年7月 東京地区百貨店売上高概況

平成24年8月21日

I. 概況

1. 売上高総額	1,416億円余
2. 前年同月比	-1.0% (店舗数調整後/2か月連続マイナス)
3. 店頭・非店頭の増減	店頭-2.0%(89.7%) : 非店頭8.1%(10.3%) ()内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	13社 26店 (平成24年6月対比±0店)
5. 総店舗面積	911,369㎡ (前年同月比:-0.8%)
6. 総従業員数	19,141人 (前年同月比:-0.7%)
7. 3か月移動平均値	12-2月 -1.3%、1-3月 6.1%、2-4月 10.2%、 3-5月 11.3%、4-6月 2.8%、5-7月 0.2%

[参考] 平成23年7月の売上高増減率は-1.3% (店舗数調整後)

【7月売上の特徴】

- (1) 都内各店の入店客数は、前年比で概ね3%~4%の減少であった。中旬までの天候不順(低温多雨)、土曜一日減などが背景となっている。
- (2) 夏のセールスの7月実績では、前年を若干下回る店が多かったが、その一方で、値頃感のあるプロパー商材(正価品)の売上は大きな伸びを見せている。
- (3) 東京地区の中元商戦は、6月と7月を合わせた期間合計ではほぼ前年並みの結果となった。ネット受注や自家需要についても引き続き好調に推移した。
- (4) 東京地区の高額品(美・宝・貴:+2.6%)は好調を維持している。高級時計や宝石等の動きが良く、購入動機も投機でなく自家需要であることから、本物志向の強まりが見て取れる。
- (5) 都内各店における8月中間段階までの商況は、前年並みで推移している。

【要因】

- (1) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比+0.4日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)
①増加した: 2店、②変化なし: 4店、③減少した: 14店、④不明: 0店
- (3) 7月歳時記(夏祭り/七夕・花火大会等、新暦お盆、夏休み)の売上(同上)
①増加した: 3店、②変化なし: 8店、③減少した: 5店、④不明: 4店
- (4) 翌月売上見通し(回答店舗数で見る傾向値)
①増加する: 2店、②変化なし: 13店、③減少する: 4店、④不明: 1店

東京地区百貨店 売上高速報 2012年07月

※店舗数調整後 ()が調整前

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	141,682,782	100.0	-1.0 (-1.7)
紳士服・洋品	10,717,304	7.6	-2.2
婦人服・洋品	29,816,579	21.0	-1.8 (-2.4)
子供服・洋品	2,278,692	1.6	-3.0
その他衣料品	3,035,396	2.1	5.8
衣 料 品	45,847,971	32.4	-1.5 (-1.9)
身のまわり品	19,051,798	13.4	0.9 (-1.8)
化粧品	6,609,446	4.7	-0.9
美術・宝飾・貴金属	7,002,716	4.9	2.6
その他雑貨	5,907,979	4.2	-10.0
雑 貨	19,520,141	13.8	-2.7
家 具	2,120,034	1.5	-2.1
家 電	855,954	0.6	34.6
その他家庭用品	4,500,727	3.2	-8.6 (-9.6)
家 庭 用 品	7,476,715	5.3	-3.2 (-3.9)
生 鮮 食 品	6,373,783	4.5	-0.5
菓 子	10,603,930	7.5	2.1
惣 菜	7,645,697	5.4	3.7
その他食料品	16,148,422	11.4	-3.6 (-4.1)
食 料 品	40,771,832	28.8	-0.4 (-0.5)
食 堂 喫 茶	3,537,570	2.5	-5.6 (-6.4)
サ ー ビ ス	2,292,824	1.6	12.9
そ の 他	3,183,931	2.2	-2.5 (-5.9)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率 (%)

※

商 品 券	5,342,298 千円	-21.4 (-21.6)
従 業 員 数	19,141 人	-0.7
店 舗 面 積	911,369 m ²	-0.8

営 業 日 数	31.0 日	前年	30.6 日
---------	--------	----	--------

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目では、身のまわり品が5か月連続のプラス。マイナスは衣料品、雑貨、家庭用品、食料品。また、美術・宝飾・貴金属、家電、菓子が6か月連続、惣菜が12か月連続のプラス、その他衣料品が2か月ぶりにプラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-1.0	—	2か月連続マイナス
紳士服・洋品	-2.2	-0.2	2か月連続マイナス
婦人服・洋品	-1.8	-0.4	2か月連続マイナス
子供服・洋品	-3.0	0.0	2か月連続マイナス
その他衣料品	5.8	0.1	2か月ぶりプラス
衣料品	-1.5	-0.5	2か月連続マイナス
身のまわり品	0.9	0.1	5か月連続プラス
化粧品	-0.9	0.0	6か月ぶりマイナス*
美術・宝飾・貴金属	2.6	0.1	6か月連続プラス*
その他雑貨	-10.0	-0.5	3か月連続マイナス*
雑貨	-2.7	-0.4	6か月ぶりマイナス
家具	-2.1	0.0	4か月ぶりマイナス
家電	34.6	0.2	6か月連続プラス
その他家庭用品	-8.6	-0.3	3か月連続マイナス
家庭用品	-3.2	-0.2	5か月ぶりマイナス
生鮮食品	-0.5	0.0	7か月ぶりマイナス*
菓子	2.1	0.2	6か月連続プラス*
惣菜	3.7	0.2	12か月連続プラス*
その他食料品	-3.6	-0.4	2か月連続マイナス*
食料品	-0.4	-0.1	6か月ぶりマイナス
食堂喫茶	-5.6	-0.1	2か月連続マイナス
サービス	12.9	0.2	2か月連続プラス
その他	-2.5	-0.1	3か月連続マイナス
商品券	-21.4	-1.0	15か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化したため、2007年1月からのトレンド

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・佐藤・西田まで
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>